

Mariko Senju Violin Recital

愛の歌、歓びの歌、祈りの歌

～珠玉の名旋律の夕べ

Program

アメイジング・グレイス (黒人霊歌)

カノン (パッヘルベル)

愛の悲しみ、愛の喜び (クライスラー)

ジェラシー (ゲーゼ/千住明 編曲)

歌劇『トスカ』より“星はきらめき”
(ブッチーニ/千住明 編曲)

エストレリータ～小さき星に～ (ボンセ)

月の光 (ドビュッシー)

ジュピター (ホルスト)

チャルダッシュ (モンティ) 他

ピアノ：山洞 智

Piano : Satoshi Sando

ヴァイオリン・リサイタル

千住真理子

2026.
5/16 (土)

19:00 開演 18:20 開場
21:00 終演予定

ミューザ川崎シンフォニーホール

7:00 p.m., Saturday May 16, 2026 at MUZA Kawasaki Symphony Hall
JR川崎駅中央西口より直結徒歩3分、京急川崎駅より徒歩8分

全席指定 ¥5,000

一般発売：12月13日(土) 10:00～

ジャパン・アーツぴあ オンラインチケット：12月5日(金) 10:00～

※チケット料金には消費税10%が含まれています。特別料金については裏面をご覧ください。※先行販売で満席となった際は、以降販売されない場合がございます。

お申込み

ジャパン・アーツぴあ 0570-00-1212 www.japanarts.co.jp

神奈川芸術協会 045-453-5080 kanagawa-geikyo.com ミューザ川崎シンフォニーホール 044-520-0200 muza.pia.jp

チケットぴあ t.pia.jp <Pコード:312-310> イープラス eplus.jp ローソンチケット l-tike.com <Lコード:31039>

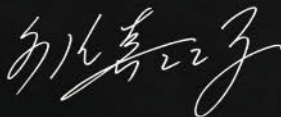
50

おかげさまで50年
JAPAN ARTS

【主催】 ジャパン・アーツ
【協力】 ユニバーサル ミュージック
【協賛】 軽井沢プルワリー株式会社

歌って！デュランティ！

24年前、ストラディヴァリウス“デュランティ”が私の元にやって来た時、私がデュランティに語りかけたことばだ。製作されてから私の元に来るまでの約300年間、彼(彼女?)はステージでその美声を披露したことが一度もなかった。歌いたい想いを秘めたまま、彼(彼女?)は長年沈黙を守っていたのだ。2002年、千住家にやって来たデュランティは、せきをきったように私の腕の中で、声高らかに歌い始めた。のびのびと朗らかに、或いはこらえきれない悲しみを切ないメロディにのせて。デュランティが今、とても歌いたがっている名曲がある。その数々をこの日、皆様に聴いていただきたい。それは愛の歌、歓びの歌、祈りの歌...

千住真理子 

千住真理子 (ヴァイオリン) Mariko Senju (Violin)

2歳半よりヴァイオリンを始める。全日本学生音楽コンクール小学生の部全国1位。NHK交響楽団と共演し12歳でデビュー。日本音楽コンクールに最年少15歳で優勝、レウカディア賞受賞。パガニーニ国際コンクールに最年少で入賞。2002年秋、ストラディヴァリウス「デュランティ」との運命的な出会いを果たし、話題となる。これまでに多くのCDをリリース。最近では2023年山田洋次監督作品「こんにちは、母さん」のサウンドトラックに参加。また千住明のプロデュースによるアルバム「ARIAS」、2024年はデビュー当時の音源も収録した「ベスト&レア」をリリース。2025年はデビュー50周年を迎え全国で演奏会を行う。春にはデビューアルバムと同じくCD「メンデルスゾーン&チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲」を発売。コンサート活動以外にも、講演会やラジオのパーソナリティを務めるなど、多岐に亘り活躍。また、チャリティーコンサート等、社会活動にも関心を寄せている。著書は「聞いて、ヴァイオリンの詩」(時事通信社、文藝春秋社文春文庫) 母との共著「母と娘の協奏曲」(時事通信社) など多数。

千住真理子オフィシャル・ホームページ <https://marikosenju.com/>

©Kiyotaka Saito (SCOPE)



山洞 智 (ピアノ) Satoshi Sando (Piano)

4歳からピアノを14歳から作曲を学ぶ。1993年東京芸術大学大学院修了。90年大学より安宅賞受賞。91年第60回日本音楽コンクール作曲部門首位、あわせて安田賞受賞。その後フランス政府給費留学生として渡仏。パリ国立高等音楽院にてさらに研鑽を積む。作曲と演奏の双方にわたり活動を展開、また両者をつなぐ新曲の初演も多数。ピアニストとしては独奏以外でも、とくに室内楽分野で内外のトップアーティストの共演者として絶大な信頼を寄せられている。97年8月に帰国。98年8月には国際交流基金派遣で南米ブラジル、アルゼンチンの各地まで演奏旅行にでかける。現在、東京音楽大学准教授、東京芸術大学非常勤講師。

《割引チケット・車椅子席のご案内》 ジャパン・アーツびあ、神奈川芸術協会にて受付

◎シニア割引 (公演当日65歳以上) : 4500円でお求めいただけます。

◎学生割引 (社会人学生を除く公演当日25歳以下) : 半額にてお求めいただけます。残席がある場合に限り、4月16日(木)10:00より受付を開始します。当日は顔写真付き学生証を提示のうえご入場ください。(学生証がない場合、一般価格との差額を頂戴します。)

◎車椅子の方は、ジャパン・アーツびあコールセンターへお問合せください。

X (旧Twitterでフォローする) X@japan_arts

＜次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ。＞

①やむを得ない事情により、出演者・曲順・曲目等が変更になる場合がございます。②公演中止の場合を除き、チケット購入後のキャンセル・変更等はできません。③いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。④演奏中は入場できません。開演時間に遅れると、長時間ご入場をお待ちいただくことになります。時間には余裕をもってお越しください。⑤未就学児の同伴はご遠慮ください。就学児以上の方もご入場には一人1枚チケットが必要です。⑥全席指定です。券面に記載された指定のお座席にてご鑑賞ください。⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等電子機器の使用は、固くお断りいたします。⑧ネットオークションなどによるチケットの転売はトラブルの原因になりますのでお断りいたします。⑨他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。

デビュー50周年、永遠の名曲を愛器ストラディヴァリウス“デュランティ”で初録音！

千住真理子 ムンデルスゾーン&チャイコフスキー： ヴァイオリン協奏曲

(ヴァイオリン)

**MARIKO
SENJU**

Mendelssohn & Tchaikovsky
VIOLIN CONCERTOS
Japan Philharmonic Orchestra
Chikara Iwamura

【収録曲】1. ムンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64
2. チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品35

日本フィルハーモニー交響楽団／指揮：岩村 力

UCCY-45004 定価：¥3,091＋消費税(10%)



now on sale

発売・販売元：ユニバーサル ミュージック合同会社



**MARIKO
SENJU**

Mendelssohn & Tchaikovsky
VIOLIN CONCERTOS
Japan Philharmonic Orchestra
Chikara Iwamura

